

平成22年2月

袋井市議会定例会

一般質問通告内容

袋井市議会

一般質問通告議員

3月2日（火）

質問順序			ページ
1番	芝田禮二	議員	1
2番	戸塚文彦	議員	2
3番	寺井紗知子	議員	3
4番	浅田二郎	議員	4
5番	兼子春治	議員	5
6番	沼上賢次	議員	7

3月3日（水）

質問順序			ページ
7番	廣岡英一	議員	8
8番	山田貴子	議員	9
9番	寺井雄二	議員	10
10番	寺田守	議員	11
11番	大庭通嘉	議員	12
12番	高橋美博	議員	13

3月4日（木）

質問順序			ページ
13番	高木清隆	議員	14
14番	竹原和義	議員	15
15番	大場正昭	議員	16

質問順序	1	議席番号	13	質問者	芝田 礼二
主 題	要 旨				答弁者
1 財政	(1) 債権対策 ア 本市の収入未済額の状況は。(滞納・現年分) イ 収入未済額の総額は、本年度一般会計当初予算の何%か。また、滞納がなければ市民のためにどんな事業ができるか(したいか)。市政に与える影響について ウ 「市税等収納対策」の本年度の取組状況と結果及び滞納整理機構委託の状況について エ 払いたくても払えない方、悪質な滞納者はどのくらいの件数か。 オ 1件の滞納者の最高額と差し押さえた物件はあるか。 カ 納税が厳しくなったときの相談窓口はどこか。 キ 納税しやすい環境づくりと納付方法の多様化について				市長
2 学校問題	(1) 給食費等滞納について ア 学校給食費、幼稚園保育料の滞納状況は。 イ 未納に関する対策は。(誓約書、督促、法的措置) ウ 生活困窮者に対する給食費の補助制度について エ 未納給食費、保育料等を今回の「子ども手当」で相殺できるか、教育長の見解は。 (2) 学校給食のあり方について ア 限界とされた学校給食問題への認識について イ 平成24年運用の計画に誤りはないか。 ウ 民間委託方式について (3) 駐車場不足について ア 本市全体の学校施設の借地の状況と借地料の総額及び対策について イ 学校関係の不足している現状についての考えは。 ウ 教職員の駐車料金有料化の統一は図れるのか。				教育長

質問順序	2	議席番号	1 2	質問者	戸塚文彦
主 題	要 旨				答弁者
1 行政	(1) 姉妹都市 ア 塩尻市との姉妹都市提携について (ア) 市制5周年にあたり締結を進めたらどうか。 (2) 市有地の貸与について ア 宗教団体等への市有地の無償貸与はあるか。				市 長
2 財政	(1) 職員の削減 ア ハード事業激減、税収の激減の中で、正規・嘱託・臨時職員の雇用の考え方と具体的な削減計画は。				市 長
3 教育	(1) 預かり保育 ア 幼稚園の預かり保育の促進について (ア) 待機児童解消策として、夏休みや冬休みにもやるべきでは。				教 育 長
4 観光	(1) 観光振興 ア 袋井市の観光戦略は。 (ア) 遠州三山の復活 (イ) 原野谷川の活用など (ウ) 観光案内所のあり方について				市 長

質問順序	3	議席番号	22	質問者	寺井紗知子
主 題	要 旨			答弁者	
1 福祉	(1) 総合相談支援センターの設置について ア 基幹地域包括支援センターの設置について (2) 特養について ア 特養ホーム入所申請及び管理の一元化について			市長	
2 平和・人権	(1) 平和推進事業 ア 市制5周年記念事業としての取り組み イ 「平和市長会議への加盟」など ウ 年間を通しての平和事業について (2) 男女共同参画推進について ア 現状と課題について イ 条例制定の考えは。			市長	
3 住宅政策	(1) 住生活基本計画の策定 ア 見通しについて (2) 公営住宅整備 ア 整備計画について イ 岡崎南団地等のあり方について			市長	

質問順序	4	議席番号	17	質問者	浅田二郎
主 題	要 旨				答弁者
1 契約問題	(1) 契約・入札制度の改善について ア 入札制度の改善について (ア) これまでの取り組みについて (イ) 落札者だけが入札予定価格を下回るという状況について (ウ) 入札予定価格の事前公表について イ 公契約条例の制定について ウ 総合評価競争入札制度の改善について (ア) 総合評価競争入札制度の評価について (イ) 加算方式の導入について (ウ) 加算調整点を増やすことについて (エ) 企業の信用性・社会貢献を評価の対象に加えることについて				市長
2 産業振興	(1) 中小零細業者の経営を守る施策について ア 市内中小零細業者の状況について イ これまでの緊急経済対策等の成果について ウ 市の事業を中小零細業者へ発注することについて エ 市が政策的に助成・補助することについて オ (仮) 地域中小零細業振興条例の制定について				市長
3 財務問題	(1) 退職手当について ア 退職し、副市長になられた方への退職手当について (ア) 退職者の状況について (イ) 退職手当に関する条例のどの条項を適用されたのかについて イ 退職手当の特例に関する要綱について (ア) 昨年途中退職者にも、この要綱が適用されたのかについて (イ) 新たに要綱が告示された理由について (ウ) 「勤務公署の移転による退職」ということについて				市長

質問順序	5	議席番号	9	質問者	兼子春治
主 題	要 旨				答弁者
1 政治姿勢	<p>(1) 政策決定のプロセスについて</p> <p>ア 本市の政策決定システムについて 総合運動公園計画用地が市営墓地・緑地と変わったこと及びにぎわい新都心まちづくり事業等、市の重要施策の政策決定プロセスが見えない。</p> <p>(ア) 本市の政策決定方法は、トップダウンかボトムアップか。</p> <p>(イ) 庁議規程が有効に活用されているか。</p> <p>(ウ) 政策の制度設計をする場合、各部・課の調整が大切と思われるが、調整会議の機能が発揮されているか。</p> <p>(エ) 重要施策を決定する場合、住民の声をどのように反映させているか。</p> <p>(オ) 住民の声を聞くための情報収集のあり方について</p> <p>(カ) 政策を実行に移す場合、そのプランを職員・議員はもとより、市民が共通認識することが必要と思われるが、そのためにどのような方策をとっているか。</p>				市長
2 広域行政	<p>(1) 中東遠の中軸都市と広域行政について</p> <p>ア 広域行政の考え方について</p> <p>(ア) 病院は掛川市と、消防は磐田市・森町と広域化しようとしているが、本市の広域行政の基本的な考えは。</p> <p>(イ) 中東遠の中軸都市となるための戦略は。</p>				市長
3 防災対策	<p>(1) 緊急地震速報について</p> <p>ア 緊急地震速報を幼稚園・保育所・小学校に取り入れられると言うが、その内容と運用について、また、中学校は。</p> <p>イ 市役所等への導入と運用について</p> <p>ウ 地震に弱いと言われる本市において、人的被害を軽減するため、緊急地震速報を同報無線で全市民に流すことが必要と考えるが。</p> <p>(ア) 緊急地震速報を同報無線で流している県内市町村の状況は。</p>				市長

質問順序	5	議席番号	9	質問者	兼子春治
主 題	要 旨				答弁者
3 防災対策	(イ) 同報無線で緊急地震速報を流すための機器・装置の導入は。 (ウ) 機器・装置を導入するための経費は。 (エ) 補正予算を組んでも導入すべき。				市 長

質問順序	6	議席番号	4	質問者	沼上賢次
主 題	要 旨				答弁者
1 保健衛生	(1) 女性特有のがん検診の経過と予防ワクチン接種について ア それぞれ年代別の受診率の結果はどうであったか。 イ 医療機関の受け入れ体制に問題がなかったのか。その他課題点と今後の対応策について ウ 受診率向上を目指すことから、どのようなPRや啓発を図っていかれるのか。 エ 22年度第2次事業計画は、どう実施されるのか。 オ 公費助成をご提案します。そのお考えについて				市長
2 福祉保険	(1) 脳脊髄液減少症について ア 本市におけるこの患者の実態について イ 職員による相談体制の必要性について ウ 協力病院として、実際の患者や院内の認知度はどうなのか。また、医療機関として、診療・治療体制について				市長
	エ 本市の学校では、どのような対応がなされているのか。 オ 各自治体が行っている教職員に対しての周知・啓発について、本市の具体的な取り組みは。				教育長
	カ 本市として、患者の経済的負担軽減策などの考えがありますか。そして、保険適用など国へ働きかけることについて				市長
3 環境問題	(1) 環境の循環について ア 下水道の資源の循環について市長のご所見は。 イ 汚泥の分析調査の実施について ウ リンの回収は可能ではないか。将来へ向けどのような中長期的ビジョンが考えられるか。				市長

質問順序	7	議席番号	3	質問者	廣岡英一
主 題	要 旨				答弁者
1 新たな政策	(1) 農を活かしたまちづくり ア 予算計上されている事業について イ 農に係る各種計画との整合について (2) 市民と行政のパートナーシップのまちづくり ア なぜ、第一歩の年なのかについて イ パートナーシップのまちづくり事業について ウ 第一歩のための事業仕分けについて (3) 2つのまちづくり政策について ア 市政の中の位置づけについて イ 人づくりについて ウ 同じ目線づくりのために (ア) 理念・政策の深掘りと公表 (イ) 厳しい財政状況の共有				市 長
2 袋井市民病院	(1) 新病院開院までにすべきこと ア 袋井市民病院改革プランの現況について イ 検討中の保健・医療・介護構想による職員への影響について ウ 新病院開院までにすべきことについて				市 長

質問順序	8	議席番号	5	質問者	山田貴子
主 題	要 旨				答弁者
1 教育企画	(1) 山名小学校の校舎増設について ア 児童数増加に伴う教室不足について (ア) 増築規模8教室は、35人学級に対応するためとあるが、普通教室の増設しか考えていないのでは。 (イ) 多目的教室や特別教室等も、他校と比較して山名小学校が少ないのはなぜか。 (ウ) 教室は、南向きがベストである。健康のことも考慮して増設すべきです。				教 育 長
2 道路問題	(1) 通学路整備 ア 山梨幼稚園移転に伴う信号機設置について (ア) 県道掛川山梨線の山名小西側コンビニ付近交差点に信号機の設置が必要だと思います。				市 長
3 観光	(1) 袋井市の観光 ア 観光協会が行っている三日坊さんの旅について (ア) 市のまちおこしのひとつとし、観光の目玉となるよう、もっとマスコミを利用してPRし、全国発信できるよう、市として協力してはいかがでしょうか。				市 長

質問順序	9	議席番号	7	質問者	寺井雄二
主 題	要 旨				答弁者
1 住みよいまちづくり	(1) 自主運行バスについて ア 自主運行バスの基本方針について (ア) 利用対象者の設定は、高齢者となっているが、現実の利用度はどうか。 (イ) 運行目的の設定は、通院・買い物等の私事利用を想定されているが、これが利用者の期待に沿っているのか。 (ウ) 再編路線の目標は、利用者の増を図ることになっているが、現状はどうか。 (エ) 午前・午後の便の使い分けは、利用者にとって有効な策であったのか。 (オ) 利用者の意見が反映されているか。 (カ) 民間路線への補助金を見直し、料金の改定が図れないか。 (キ) 実証運行計画に基づき実証期間を定めているが、修正はどのようにされるのか。				市長
2 健康問題	(1) プール再編について ア 浅羽B&G海洋センター運営について (ア) このまま存続していくのか。存続の場合、青少年のスポーツ振興を図るための施設(プール)としての考えがあるか。 (イ) 廃止の考えはあるか。 廃止の考えがあれば、この跡地利用の考えはどのようになっているのか。				市長
3 雇用	(1) 就職について ア 高等学校新卒者就職支援について (ア) 行政として企業の雇用創出はできないか。(採用意欲のある企業の掘り起こし)				市長
4 教育問題	(1) 人間づくりについて ア 学校における人間づくりについて (ア) 子供にどのように学ぶ喜び、創造する心を実感させているのか。 (イ) 総合学習に外部講師の活用は生かされているのか。				教育長

質問順序	10	議席番号	6	質問者	寺田守
主 題	要 旨				答弁者
1 安心・安全まちづくり	(1) 「青パト」活動 ア 当市の「青パト」車両の登録台数が、日本一に相当していることに対する感想は。 イ 「青パト」について、市はどのようなあり方が望ましいと考えているか。 ウ 「青パト」の活動のため、市は新たな助成制度など検討されるか。				市長
2 防災訓練	(1) 「防災の日」の制定 ア 東南海地震発生の12月7日を市独自の「防災の日」として定めることへの提案				市長
3 都市宣言	(1) 核兵器廃絶平和都市宣言 ア 都市宣言を定着させるため、市独自の取り組みなど検討されているか。 イ 東南海地震で集団疎開した児童の犠牲など、平和を語り継ぐ使命について				市長

質問順序	1 1	議席番号	2 1	質問者	大庭通嘉
主 題	要 旨				答弁者
1 政治姿勢	(1) 新年度予算について ア 予算編成に対する基本的考え方について イ 新年度主要事業・政策について ウ 袋井市緊急総合経済対策について (効果と課題、今後の運用について) エ 雇用情勢、今後の企業誘致や就職支援策等について (2) 事業仕分けについて ア 平成22年度の事業仕分けについて (事務事業の点検意見交換会)の考え方について イ 事業(ハード・ソフト)選定について ウ 仕分け人選考と事業仕分けの位置づけについて エ 平成21年度事業仕分けの総括について				市長
2 環境問題	(1) 温暖化対策について ア 袋井市温室効果ガスの削減目標について イ 袋井市地球温暖化対策実行計画の総括について ウ エコ機器の普及状況の把握と今後の導入補助等支援策について エ 市内事業所の温暖化対策の把握について オ 袋井市温室効果ガス削減行程表について カ バイク・電動アシスト自転車購入補助について (2) バイオマスについて ア バイオマス構想実現に向けて (バイオマス堆肥化事業推進策について) (3) 合併浄化槽について ア 合併浄化槽の維持管理費について				市長

質問順序	1 2	議席番号	1 8	質問者	高橋美博
主 題	要 旨				答弁者
1 都市宣言	(1) 核兵器廃絶平和都市宣言を具現化する取り組みについて ア 平和市長会議、日本非核宣言自治体協議会への参加の考えはあるか。 イ 宣言の啓発看板設置などの考えはあるか。 ウ 市民の平和活動への補助制度はどうか。 エ 戦争の悲劇を後世に伝える市の取り組みはどうか。				市 長
2 税外負担	(1) 各種の住民負担金について ア 市内自治会の税外負担金について市の認識はどうか。 イ 他自治体と比較調査されたことはあるか。				市 長
	(2) 住民への学校寄附金割り振りにについて ア 市内の実態はどうか。 イ 周辺自治体の実態はどうか。 ウ 教育振興会・学校後援会等をどうとらえているか。 エ これまでの指導の経過はどうか。				教 育 長
3 環境問題	(1) 生物多様性の取り組みについて ア ビジョンを各種計画に盛り込むべきではないか。 イ 市民・子供たちへの教育・啓発の取り組みはどうか。 ウ 市民の連携プロジェクトに盛り込むことはどうか。 エ 保全区の設定、自然が豊かな土地の買い取りの考えはどうか。				市 長

質問順序	13	議席番号	14	質問者	高木清隆
主 題	要 旨			答弁者	
1 教育	(1) 幼児教育 ア 在宅で過ごしている乳幼児や保護者への支援体制について イ 代替型支援から育成型支援への取り組みについて ウ 子育て支援職員の研修体制について エ 幼稚園・保育園と地域資源との協働連携について オ 平成22年度の入園・入所の状況について カ 一步踏み込んだ需要予測について キ 幼児教育施設整備計画について 市中央部（袋井北地区）への保育所新設以降の計画について			教育長	
2 まちづくり	(1) JR袋井駅舎改築 ア なぜ、下りエスカレーター及び北側トイレを取りやめるのか。 イ 意見集約への取り組みについて ウ 国土交通省「コミュニティ・ステーション」化事業について エ 交渉状況と施行時期について			市長	
3 企業誘致	(1) 工業団地 ア 企業誘致の位置づけ イ どのような企業を誘致し、どのような産業集積を目指しているのか。 ウ 行政窓口の一本化がなされているのか。 エ 県内企業へのアプローチと市内立地企業へのフォローに取り組んでいるのか、取り組みの中での設備投資意欲の状況はどうか。 オ 内発型の地域産業施策への取り組みについて カ 不動産分譲型から事業活動支援型に転換する考えはないか。 キ 分譲から事業用定期借地権方式で企業誘致を図る考えはどうか。			市長	
4 地域振興	(1) 地域コミュニティー ア 自治会等における各種委任委員選出の見直しについて			市長	

質問順序	1 4	議席番号	2	質問者	竹原和義
主 題	要 旨				答弁者
1 地方公共団体の 施策の見直し	(1) 「意識調査」について ア 「満足度調査」と「納得度調査」の実施について (2) 「集中改革プランの取組状況」について ア 定員管理の適正化について イ 「給与の適正化」と「特殊勤務手当の見直し」 の取組状況について ウ 事務事業の民間委託等の推進状況について エ 給与構造改革の実施等について オ 福利厚生事業の見直しについて				市 長
2 観光まちづくり 事業	(1) 観光振興について ア 観光ルネサンス事業の評価について イ 東海地区外客来訪促進計画での袋井市の位置づ けについて (2) 袋井版・観光ルネサンスの取り組みについて ア 千鳥ヶ谷池周辺に袋井桜・紅葉1,000本を植栽 する里親制度について イ 袋井桜・紅葉のライトアップ、ウインターイル ミネーションによる観光立地について				市 長
3 袋井市都市計画 マスタープラン	(1) 「(仮称)袋井の木の里作り」について ア 村松地区の公園に袋井の木87,034本植栽の里作 りについて イ 村松地区の公園のクロスカントリー場への特化 (昭和の森市民クロスカントリー) について				市 長

質問順序	15	議席番号	16	質問者	大場正昭
主 題	要 旨				答弁者
1 施政方針	<p>(1) 平成22年度予算編成</p> <p>ア 我が市の適正な財政規模をどのように考えているか。それらを踏まえ、今回の予算編成に当たり、どのようなことに配慮したか。どのような事業、分野を優先的に進める予算配分としたか。</p> <p>イ 急速な景気の悪化など、厳しい経済状況の中、切れ間のない景気対策、生活者支援対策及び雇用対策が急務となるが、それらの点はどうか。基本的な考え方、市民の生活をどのように守っていくのか伺う。</p> <p>ウ また、市民生活に密接に関連する道路、排水路などの事業、投資的経費についてはどのように考えているか。さらには、借り入れの抑制など、起債額に対する考え方はどうか。</p> <p>エ 今回の予算編成を総括的にどう評価しているか。「保健」「医療」「福祉」「子育て・教育」「農を活かしたまちづくり」事業は万全か。</p>				市長
2 福祉事業	<p>(1) 介護予防対策・高齢者虐待防止対策</p> <p>ア 今日まで様々な介護予防事業を行っている。新年度の具体的な事業の取り組みはどうか。また、これらをどのようにして、介護保険事業につなげていくのか。</p> <p>イ 高齢者への虐待が大きな問題となっている。我が市での現状、実態はどうか。また、それらへの対応はどうか。高齢のため、なかなか相談できないケースもあると思うがどうか。対応・救済を図るパンフレットの作成、電話窓口の設置も必要と思うが、今後の対策は。</p> <p>ウ 増加している認知症高齢者へのケアはどうか。それぞれの症状、対応が違うと思うが、ますますケアの必要性が増してくると思われる。我が市の現在の体制と今後の取り組みはどうか。</p>				市長
3 農業振興	<p>(1) 鳥獣被害の現状とその対策</p> <p>ア 市内の鳥獣による被害は、近年増加していると聞く。それらの状況をどう把握しているのか。具体的な対策が見えてこないが対策はあるのか。被害が深刻化しているところでは、生産意欲の減退、農業振興の妨げにもなっている。市として、被害対策の検討をしていく考えは。</p>				市長

質問順序	15	議席番号	16	質問者	大場正昭
主 題	要 旨				答弁者
3 農業振興	(2) ふくろい特産物宣伝支援事業 ア 当事業のねらい、取り組みの内容はどんなものか。数年間の継続性を考えているのか。農工商のネットワークづくりなどが大切かと思うが、その実現の可能性はどうか。 イ 京野菜のような「ふくろい」らしい農産物の栽培が、まず必要と思うがどうか。例えば、農家の方が今日まで育ててきた野菜の「在来種」を探し、それらを普及させる考えはどうか。ふくろい特産の野菜の選定を行う考えは。				市長
4 道路新設	(1) 新設道路の要望 ア 二級河川敷地川にかかる明治橋のかけ替えはどうか。河川改修、防災上の観点からもお願いしたい。 イ また、墓地公園設置構想に関連し、県道浜北袋井線から西へ向け、墓地公園候補地を結ぶ道路の新設の強い要望がある。それらの対応はどうか。また、計画のタイミングは。				市長